

インスピレーションになろう

BE THE INSPIRATION

令和元年5月29日 第2,488回 No. 2,227号

会長：篠田 諭 ・ 幹事：千野 貴文 ・ 会員サービス委員長：奥山 哲
E-mail：neast-rc@valley.ne.jp
URL：http://www.valley.ne.jp/~neast-rc/

《ロータリーソング》

- それでこそロータリー

《会 長 報 告》

- トランプ大統領が来日されました。大統領専用車を使用していました。非常に大きいので、調べてみました。重量は8トンあるようです。衛星電話が使える、ペンタゴンと直接通話ができ、ドアの厚さは20cm、窓も12.7cm、爆弾にも大丈夫で、消火設備があり、酸素供給も可能。タイヤが吹き飛んでも走行可能、催涙ガス砲装備だそうです。動く要塞のようです。オバマ大統領の来日の時も来たようですが、覚えていませんでした。

コールサインはキャデラック・ワンということで、使ったヘリコプターはマリーン・ワンで、航空機はエアフォース・ワンです。ヘリコプターは海兵隊所属、航空機は空軍所属で、大統領が乗る時はワンのコールサインになるようです。

エアフォースワンも空中給油が可能で、赤外線誘導ミサイルの回避装置もあるようです。航続時間も72時間できるようです。

道路は走る車の重量で規格が決まっています。特に橋梁は設計荷重によって大きく影響されます。軟弱な地盤の場所は設計で想定しているより通行量が多かったり、重い車が走行すると沈下してしまいます。松代付近の高速道路は路面が波打っています。松代は地盤が悪いので、盛土が沈下しています。新幹線は杭を打っているのに沈下はしません。

重量が大きいトラックは車軸が多く車輪

も多いので、重量が分散されますが、キャデラック・ワンは車輪が4つでしたので、1か所に2トンの重量がかかります。20トンや25トンのトラックが通行できるように設計されているので、橋梁も問題無いと思いますが、1か所に2トンの重量はかなり大きいと思います。

道路や橋梁の設計は土木の分野なので普段は設計しませんが、敷地の中に川があったり、隣接する敷地と連絡する必要がある場合は小規模の橋を設計することがあります。建築物と違って車が通行する場合は条件設定が面倒です。

土木と建築は考え方が違います。最も違うと感じるのは振動です。車で走っているときは感じませんが、橋の上で止まると揺れています。歩道橋でも走ると大きく揺れます。建築物では不快に感ずる範囲の揺れは問題になりますが、土木では当たり前のようです。

外国を訪問するにも専用の車やヘリコプターを持ち込むアメリカ大統領も大変と思いました。もっとも、中東の王様はもっと大掛かりだった気がします。

《幹 事 報 告》

- 6月19日の最終例会前に在籍年数の浅い会員の皆様を対象としたセミナーを開催する予定です。平成28年7月以降に入会された方が対象となりますので、ご予定の程よろしく願いいたします。

《出席報告》

本日	出席	欠席	出席率
会員数 57名	29名	28名	50.9%
前々回 5月15日		訂正出席率	74.50%

《ニコニコボックス》

夫人誕生祝い：前田 春紀君

早 退：岡宮 秀治君

- まだまだ5月だというのに…。猛暑お見舞い申し上げます。 横田 一尊君
- 今日も暑いですね。先週末は去年の災害的な猛暑、酷暑を思い出しました。ご自愛ください。 佐藤 忠幸君
- 市内の事務所を一箇所に集め、5月20日からTOSYS中御所ビル6階で業務を行っています。新幹線がすぐ横の下に見えて「撮り鉄」の鉄道ファンには最高のロケーションと思います。お近くに来られた折は、お立寄りください。 稲玉 弘君
- 本日卓話をさせていただきます。皆様に興味を持っていただけるような話ができれば幸いです。どうぞよろしく願いいたします。 牧野 元拓君

《本日のプログラム》

- 会員卓話 牧野 元拓君
「地域社会の活性化への貢献に向けて
～身近な総合ICT企業として～」



《6月5日のプログラム》

- クラブフォーラム

《6月5日のメニュー》

- 和定食
 - ・刺身 鮪湯引き 白身レモン酢
 - ・オレイン豚ヒレカツ、野菜添え特製ソース
 - ・ご飯、味噌汁、漬物
 - ・夏みかん、チェリー

=次週例会予告=

《6月12日のプログラム》

- 卓話

《6月12日のメニュー》

- 洋ランチ
 - ・グリーンサラダ トマトドレッシング
 - ・大葉風味のビシソワーズ
 - ・エッグサンドウィッチ
 - ・イベリコ豚のスカモルツァ焼き
 - ・ミルクジェラード
 - ・コーヒー